

2024年6月26日

報道関係各位

GMO リサーチ&AI 株式会社

「No.1」の検証(調査)を実施する「No.1 検証リサーチ」提供開始 ～一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会の審査・認定を実施し適正性を担保～

GMO インターネットグループで、インターネットリサーチ事業を展開する GMO リサーチ & AI 株式会社（代表取締役社長：細川 慎一 以下、GMO リサーチ & AI 略称：GMO-R&AI）は、2024年7月1日（月）より、適切なプロセスに基づいた調査を行い、一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会（以下、JMRA）の審査・認定を実施し、No.1 獲得の適正性を担保した「No.1 検証リサーチ」を提供開始いたします。

「No.1 検証リサーチ」は、マーケティングを目的とした「満足度 No.1」や「リピート率 No.1」「認知度 No.1」などの表記をする上で必要となる根拠を検証(調査)いたします。「No.1 検証リサーチ」では適正なプロセスに基づいた No.1 検証を行うことで、消費者の誤認防止、企業の法的リスク回避を徹底的にサポートし、サービス・商品価値の向上、消費者の信頼獲得に貢献します。

No.1 検証リサーチ

GMO RESEARCH & AI

【「No.1 検証リサーチ」について】

■ サービス提供開始の背景

GMO リサーチ & AI は、一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会（以下、JMRA）^(※1) に加盟し、業界最大級の国内約 2,900 万人^(※2) のモニターを保有、年間 25,000 件以上の豊富な調査実績があります。

GMO リサーチ & AI では、「No.1」表記・広告に関する実態調査を、2024年6月に実施いたしました^(※3)。調査では、適正適切な「No.1」取得の重要性を示唆いたしましたが、適切な「No.1」取得には専門的な知識が必要になることが多く、担当者では判断が難しいこともあり、企業が違法性に気づいていない事例もあります。

そこで、豊富な調査実績もあり、ノウハウも保有している、GMO リサーチ & AI が調査方法・集計方法等を専門的な角度からサポートを行い、法令を遵守し、透明性・信頼性を確保した新サービス「No.1 検証リサーチ」を提供することとなりました。

* 違法性の具体例 *

1. 調査方法・対象に問題があるケース

-調査対象母集団が狭すぎる

特定の顧客層や地域のみを対象とした調査で「No.1」をうたうのは、全体像を反映していない可能性があり、不当表示となる可能性があります。

-競合他社との比較対象が不適切

競合他社と比較する際、自社に有利な条件のみを選んで比較するのは、不当表示となります。

2. 表示内容に問題があるケース

-根拠となる調査結果を明示していない

調査結果に基づいて「No.1」をうたう場合は、調査会社名、調査方法、調査対象などを明示する必要があります。

-誇張表現を使用している

実際よりも高い順位やシェアであるかのように表示するのは、景品表示法違反となります。

3. その他のケース

-最新の情報に基づいていない

過去の調査結果に基づいて「No.1」をうたっている場合、現在は状況が変わっている可能性があり、不当表示となる可能性があります。

-限定条件を明示していない

特定の条件下でのみ「No.1」である場合は、その条件を明確に表示する必要があります。

(※1) JMRA は、日本のマーケティング・リサーチ専門会社が集まり、マーケティング・リサーチの健全な発展と普及、倫理の確立を目指して設立された団体です。

(※2) 2024 年 4 月時点

(※3) 2024 年 6 月 「No.1」表記・広告に関する実態調査 <https://www.gmo.jp/news/article/9021/>

■ 「No.1 検証リサーチ」のメリット

「No.1 検証リサーチ」では、商品・サービスが他に比べ、「No.1」といえるポイントを検証します。また、その結果は商品パッケージやサイト上に掲載いただくことも可能です。

さらに、調査データは、JMRA の審査・認定を実施し、No.1 獲得の適正性を担保いたします。また、消費者の方にもデータを確認いただけるように QR コード証明を発行します。

これにより、消費者の方の誤認を防ぎ、安心して商品・サービスを購入いただける信頼ある調査を実施し、企業のリスク回避、また商品・サービスの価値向上に寄与することができます。

■ 市場の健全性を維持し、精緻な「No.1」検証を提供

GMO リサーチ & AI は、データの安全性を徹底的に守り、客観的かつ公正に第三者機関として、中立的な立場で調査いたします。No.1 の結果を得るために、調査対象者を恣意的に抽出、質問を非公正に設計することはいたしません。

■サービス概要

名称	No.1 検証リサーチ
利用料金	下記お問い合わせ・お申し込みより
サービス内容	STEP1：出現率調査 調査内容：認知・利用等 STEP2：スクリーニング調査 調査内容：認知・利用・興味・推奨等 STEP3：本調査 調査内容：満足・リピート・使いやすさ等 *商品・サービスによりカスタマイズ
お問い合わせ・お申し込み	下記 URL よりお問い合わせ・お申し込みを受け付けています。 https://gmo-research.ai/contact/inquiry

【GMO リサーチ&AI について】

GMO リサーチ&AI は「想いを、世界に」をフィロソフィーに掲げ、企業と生活者の関係の再構築を実現する、新しいマーケティング・ソリューション・プラットフォームを普及させる事業を展開しています。

アジア 16 の国と地域で、約 6,119 万人^(※4) の消費者にインターネットリサーチが可能なパネルネットワークと AI 技術を活用して、日本のみならず世界各国の企業から調査依頼を受けています。

2024 年 5 月 1 日より GMO リサーチ株式会社から「GMO リサーチ&AI 株式会社」へ社名変更いたしました。

(※4) 2024 年 4 月時点

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO リサーチ&AI 株式会社
 グローバル経営管理本部 森 まゆあ
 TEL：03-5962-0037（代表）
 E-mail：ir@gmo-research.ai

- GMO インターネットグループ株式会社
 グループ広報部 PR チーム 山崎
 TEL：03-5456-2695

お問い合わせ：<https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO リサーチ&AI 株式会社
 事業開発本部 藤塚
 TEL：03-5459-5565
 E-mail：no.1_check@gmo-research.ai

【GMO リサーチ&AI 株式会社】（URL：<https://gmo-research.ai/>）

会社名	GMO リサーチ&AI 株式会社（東証グロース市場 証券コード：3695）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 細川 慎一
事業内容	インターネットリサーチ事業
資本金	2 億 9,903 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2024 GMO Research & AI, Inc. All Rights Reserved.